

安全保障理事会決議 1908 (2010)

2010年1月19日、安全保障理事会第6261回会合にて採択

安全保障理事会は

ハイチに関する従前の安保理諸決議、とりわけ安保理決議 1892 (2009)、1840 (2008)、1780 (2007)、1743 (2007)、1702 (2006)、1658 (2006)、1608 (2005)、1576 (2004) および 1542 (2004) を再確認し、

1月12日の巨大地震により影響を受けた全ての人々およびその家族に対する安保理の深い同情と結束を表明し、

国際連合ハイチ安定化ミッション (MINUSTAH) 職員および部隊の活動ならびにハイチにおける他の国際連合および国際機構の職員の活動に対し深い感謝の念を更に表明し、

悲惨な状況および対応する緊急の必要性を再確認し、

ハイチの政府および国民ならびに MINUSTAH を支援する加盟国の取組を歓迎し、

1. 当面の復旧、再建および安定化の努力を支援する MINUSTAH の全般的な部隊規模を増加するための事務総長により為された勧告を是認する。
2. それ故、MINUSTAH は、あらゆる階級の 8940 名までの軍事部隊および 3711 名までの警察官の警察部隊で構成され、MINUSTAH における部隊および警察官の新しい規模を必要に応じて再検討し続けることを決定する。
3. この問題を引き続き検討することを決定する。